

# 旬

# SHO

TAKE FREE

# 11

2023 No.616



独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター 広報誌

地域がん診療連携拠点病院・基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院・地域医療支援病院・災害拠点病院・熊本DMAT指定病院・救急指定病院・日本医療機能評価機構認定病院



## ■今月の PICKUP

# 日常生活を見つめなおし、よりよい人生を 世界糖尿病デー

〈表紙〉地面を覆うように重なる落葉の紅色。苔の緑に映える鮮やかな色調で冬の庭を彩る。

## ■REPORT

世界糖尿病デーイベント開催  
糖尿病治療薬の今  
ハワイ研修レポート・済生会熊本病院研修医  
高校生インターンシップ

麻酔記録システム導入  
釣り部紹介  
屋内消火栓操作指導大会出場  
緩和ケア研修会案内



# 11月14日世界糖尿病デー

## 日常生活を見つめなおし、よりよい人生を 糖尿病予防・合併症進行予防イベント開催

人吉市内各所でもブルーライトアップを目にしますが、当院でも毎年11/14は、病院のブルーライトアップ、2018年からは、予防活動としてイベントも開催してきました。今年度も外来通院中の患者さんと、その家族を対象に実施しました。

内容としては、健康チェックブースを設け、血糖測定・血圧測定・BMI測定・体脂肪測定を行い、栄養士による栄養相談、薬剤師によるおくすり相談、医師・糖尿病看護認定看護師による相談コーナーを設け、62名の方にお越しいただきました。

無料で検査が受けられ、各専門スタッフへも相談できるということで、家族さんからの相談が多くありました。また、健診で空腹時血糖値は正常と診断されていたのに今回食後血糖値を測定し異常値とわかった方もいました。血糖値・BMI・血圧に関して高めであった方には、受診をすすめ、日常生活で注意すべきことの情報提供と、必要な指導を行いました。

糖尿病は生活習慣病ともいわれています。糖尿病がある方もない方も、よりよい人生を送るために現在の生活を見つめなおすきっかけになればと思います。今後もこの活動を続けていくとともに、研修や講演なども企画し、糖尿病予防の啓発活動を行ってきたいと考えています。

この度イベント開催にあたり、ご支援いただいたスタッフの皆様には、心から感謝いたします。

糖尿病看護認定看護師 根笹 真由美



11月14日の「世界糖尿病デー」には当院もブルーライトアップ。



糖尿病の治療薬について詳細な情報を紹介。



糖尿病患者や家族の相談に応える医師や担当看護師ら。



画像はイメージです。

「糖尿病」から、世界共通語の“Diabetes”「ダイアベティス」へ  
11月14日 世界糖尿病デー

「世界糖尿病デー」ホームページ <http://www.wddj.jp>



# 糖尿病治療薬の今

1921年のインスリン発見から100年を超え、糖尿病は適切な治療を行うことで、健康な人と変わらない生活を送れる病気へと変化しました。インスリン製剤の進化と共に、血糖降下剤の進歩がこれを実現させています。



現在の2型糖尿病の治療ではインスリン分泌能や抵抗性、肥満、年齢や活動性、認知能力の程度により、血糖コントロールの目標の設定し、薬の選択が行われます。薬の組み合わせにより、「低血糖を起さない」「肥満を来さない」治療を目指しています。薬を使うにあたっては、正しい飲み方をしないと、効果が得られない場合もあります。

(例：内服の GLP-1受容体作動薬は、起床時に服用する)

糖尿病の薬物治療は長期にわたるため、安全で無理なく続けられることが大切です。そのためには、副作用を前もって知っておき、副作用の予防対策(例：SGLT2阻害剤服用時の水分補給)を取ることも大事です。

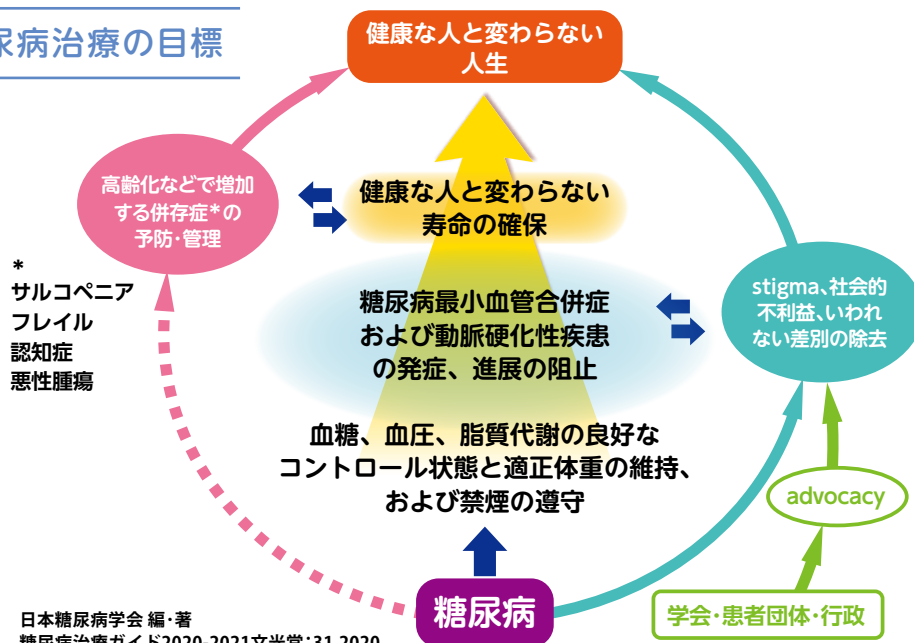
薬を使っている時に心配や不安が出てきた場合には、医師、看護師、薬剤師に相談しましょう。



医薬品の供給不足が続いており、患者さんの手元に薬が届かないという状況に見舞われています。その一因として、ダイエット目的で糖尿病治療薬が保険適応外使用されていることがあります。本来使う必要性のある人の元に、きちんと薬が届く世の中であってほしいと願います。

薬剤師・日本糖尿病療養指導士 木下 志保里

## 糖尿病治療の目標



日本糖尿病学会 編・著  
糖尿病治療ガイド2020-2021 文光堂：31.2020

参考資料：病態に合わせた血糖降下薬の選択 [https://www.facebook.com/hitoyoshi.hospital]





10/9~14  
10/25~30

## 実臨床に即したシミュレーションと 異言語コミュニケーション

ハワイ大学医学部研修



ハワイ州ホノルルのハワイ大学医学部に併設されているSimTikiセンター。  
日本国内からも多くの医療従事者がシミュレーション教育を学びに訪れる。

この度ハワイ大学医学部シミュレーションセンター (SimTiki)にて研修の機会をいただきました。

地元サーファーが多く集まるアラ・モアナビーチ近くに建つ同施設ではマネキンを使用した実技指導に加え、限られた時間内でどういった対応をすべきか、チームで対応を模索するという実臨床に即したシミュレーションを行うこともできました。

フィードバック含め、慣れない英語でのディスカッションはまさに悪戦苦闘であり、伝えられないもどかしさを感じることもありましたが、身振り手振り駆使すれば、何とかコミュニケーションが図れると実感できたことは海外での研修ならではの貴重な体験だと感じました。

今回、非常に有意義な研修を2日間受けさせていただいたため是非この経験を病院での診療に活かしていければと思っております。



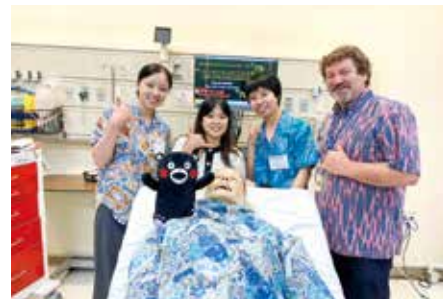
臨床研修医 濱田 雄介



シミュレーターを使ったさまざまなトレーニング。



乳幼児のシミュレーターを使った研修。



英語でのコミュニケーションは貴重な体験。

10月  
~11月

## 一人一人の患者様に合わせた治療の大切さを学ぶ

地域医療研修

済生会熊本病院初期研修医の東陽子と申します。2023年10月の1ヶ月間、総合診療科で研修をさせていただきました。最初はカルテの使い方も分からない状態でしたが、スタッフの方々に助けていただき、病棟や外来を中心に多くの症例を経験することができました。

人吉医療センターでは特に地域の方々との密接な関係を感じることができ、患者様の生活背景なども十分に把握したうえで一人一人に合わせた治療や方針決定を行う大切さを学ぶことができました。

また研修医と上級医・指導医の先生方、スタッフの方々との距離感も近く、普段の診療からプライベートまで気軽にお話できる雰囲気がとても素敵でした。慣れない環境ではありましたが、そのような雰囲気づくりをしていただいたお陰でとても楽しく研修することができました。

今後も熊本で研修を続けていきますので、また機会があればご指導のほどよろしくお願い致します。1ヶ月という短い間ではありましたが、研修させていただきありがとうございました。

済生会熊本病院初期研修医 東 陽子

インターンシップを終えて

今回のインターンシップで、私はたくさんのことを学びました。とても充実した3日間でした。

実際に体験や見学をして、一番印象に残っているのは、看護体験です。私は最初、患者さんときちんとお話しできるのか不安でしたが、看護師さんと一緒に話しかけることができました。

また、カルテをまとめる力が大切だと分かりました。見学では、各部署での仕事を詳しく教えていただき、1つ1つの部署が必ず看護師とつながっていることを実感しました。

インターンシップを終えて、私はますます看護師になりたいという思いが強くなりました。

このような貴重な経験をさせていただき、人吉医療センターの方々に本当に感謝しています。

ありがとうございました。

熊本県立南稜高等学校 2年 堀川 美優羽

医療機器情報  
MEDICAL EQUIPMENT

## 麻酔記録システムを導入

2023年10月より、自動麻酔記録装置・麻酔記録システムを導入しました。

自動麻酔記録装置は、生体情報モニタからの術中バイタルサインデータを自動で収集し、情報を管理します。あわせて麻酔記録システムの導入により、手術のオーダー受信やスケジュールの作成といった術前作業から、術中の麻酔器を用いて得た患者さんの状態、薬剤の使用記録などの麻酔記録や看護記録、術後の退室状態までを管理します。

電子カルテとつなぐことで、手術室以外のところからも、リアルタイムに患者さんの情報を効率的に得ることができます。システムの導入前は、麻酔器の記録は紙でしか記録することができずでしたが、電子カルテに保存可能となりました。

手術に関わる医療スタッフの煩雑な業務を軽減させ、本来の患者さんを中心とした安全な医療の提供に努めていきたいと思っております。

麻酔科医 奥 貴亮



### インフルエンザ警戒中!!

人吉球磨地域でインフルエンザ感染が急増しています。感染防止対策を徹底しましょう。



マスク着用



手洗



うがい



検温



## 50cm越えの真鯛、美味しくいただきました。

釣り部



どうぞ、この美しいプロポーション!



見事な鯛のお刺身。次はさらなる大物を狙います!!

10月21日と11月3日にフィッシング部で、三角港から天草長崎方面にタイラバに行ってきた。

初回は9名、風が強い中釣果は58cmの真鯛1匹にガラカブにハタと渋かったです。2回目は8名、風は穏やかで55cmの真鯛と51cmのヒラメを筆頭に10匹ほど釣れました。来年も企画しますので是非参加してください。釣った魚は美味しくいただきました。

フィッシング部 塚島 靖博

## 11/10 屋内消火栓操法指導大会出場

人吉下球磨消防組合主催の第32回屋内消火栓操法指導会に当院から3名の職員が参加しました。

当指導会は、事業所での火災予防体制の確立のため、初期消火活動の基本的な取り扱いを身に着け、技術の錬磨と訓練の成果を競う目的として開催されています。前日には雨が降り、天気が心配されましたが、当日は多数の企業や病院などが参加しました。



昨年に引き続き、3位以内を目標に頑張りましたが、叶いませんでした。今回得た知識を今後の防災活動に活かしていきます。

総務企画課 井上 稜大

## 令和5年度 人吉医療センター「緩和ケア研修会」(PEACE) 開催のご案内

日時：2024年1月27日(土) 8:30~17:15

会場：人吉医療センター 3F講堂

参加料：無料

募集人数：15名程度

対象者：がんに関わる医療従事者(医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャー、その他)で、2年以内のe-learning修了者(日本緩和医療学会HPから各自受講お願いします)

### 【申込み方法】

TELまたはホームページから

【お問い合わせ先】

JCHO人吉医療センター

医療福祉連携室 杉松・鶴田

TEL:0966-22-2191(平日8:30~17:00)

URL:

<http://hitoyoshi.jcho.go.jp/>

緩和ケア研修会/



### 理念

145年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します

### 基本方針

患者中心の医療

患者の人権と意思を尊重します

診療3本柱

がん・救急・予防医療を中心に医療機能の充実を図ります

完結型医療

地域の医療機関と連携し安心できる医療の展開を行います

地域包括ケア

地域包括ケアシステムを推進し地域のまちづくりに貢献します

社会貢献

災害医療派遣・医療情報公開・医療ボランティアの活動を行います

医療人育成

地域医療に貢献できる医療人の育成を行います

### 臨床研修理念

医師としての人格を涵養し、医学・医療の社会的役割を認識しつつ、

臨床に必要な基本的診療能力を習得し、全人医療を提供できる医師を目指します。

### 臨床研修の基本方針

1. 人間性豊かな医療人の育成

2. 医療全般にわたる広い視野と高い見識を持つ医療人の育成

3. 患者の立場に立った医療を実践する医療人の育成

4. チーム医療のできる医療人の育成

5. 生涯学習をする医療人の育成

6. 地域医療に貢献する医療人の育成

7. 公的中核病院としての責務を自覚する医療人の育成

